

A7497 E721系1000番代 4両セット

再生産



予価：¥28,930（本体価格¥26,300）

ブックケース入（カートン入数：12）

4 968279 801536

商品形態 Nゲージ塗装済完成品（主素材：ABS樹脂製）

対象年齢14歳以上

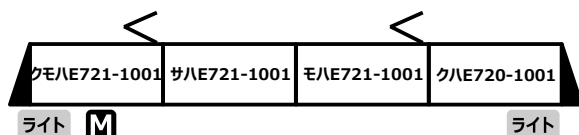
実車紹介

E721系は仙台空港鉄道開業に伴う直通運転開始と仙台地区の老朽車置換え用として2006年にJR東日本が投入した車両です。小径車輪の採用や床下機器のコンパクト化によって従来の車両よりも大幅な低床化を実現、乗降用扉下部にあったステップを廃止することでバリアフリー化を推進しています。

室内はセクロスシートで、座席寸法の拡大などによってゆとりある空間を提供しています。登場以来、仙台空港鉄道所有および青い森鉄道所有の車両を含めて2両編成のみが製造、投入されていましたが、2017年に新たに4両固定編成の1000番代が登場しました。

E721系では初めて中間車が製造されたのが最大の特徴で、先頭車の寸法に準じた前後非対称の車体構造を持つことで客用扉の位置が2両固定編成を複数連結した場合と揃うようになっています。4両編成16本全ての製造メーカーが同一で、従来車で見られた製造メーカー毎の車体や屋根の細部構造の見付が統一されることになりました。識別のために車体帯のうちアクセントとなる赤系の色がピンクに変更されたこと、制御車(クハE720)の屋上にGPSアンテナの準備工事が行われたことなど、外見上の小変化も見られます。現在も仙台地区を中心に東北本線、常磐線、仙山線などの主力として活躍中で、701系との混結も見られます。

編成図



ライト ヘッドライト
テールライト 点灯
前面表示器
M 動力車

商品概要

- マイクロエース近郊型電車シリーズのさらなる充実
- 多くのご要望にお応えし、仙台地区の主力車両、E721系1000番代を再生産
- A7490：E721系(2019年6月出荷)とは異なる、総合車両製作所製車体を専用金型で再現
- 中間車を専用金型で再現、屋根以外もモハとサハで異なるルーバーの有無を作り分け
- 計器用変圧器が大型のものに交換された後の姿
- 床下、台車はダークグレーの姿
- 車端部を引き締める汚物処理タンク、補助空気圧縮機など床下機器を取付



※写真は前回生産商品です

※部品共用のため、一部実車と異なる部分があります

JR東日本商品化許諾済

付属品

行先シール

オプション

室内灯



幅狭室内灯

(G0005/G0006/G0007/G0008)

カプラー



マイクロカプラー 密連・グレー (F0002)



株式会社 マイクロエース

TEL : 048-444-2944

FAX : 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです